



## 大田支部2009年度方針が 決まりました！

大田支部支部長・  
(株)善設計 代表取締役 鈴木善彦

年に一度更新している支部方針。今年も4月18日、大田支部総会にて決定いたしました！そこで、総会の総括として鈴木善彦支部長からメッセージをいただきました。新しいスローガンの下、みなさん、一致団結して支部活動を行ってまいります！！

サブプライムローンの破綻により、昨年度夏以来、投資系金融機関が一齐に資金を引き上げた為、不動産業が大打撃を受け、引き続きリーマンショックが起き、更に円高により輸出系企業が大きなダメージを受けました。経済の失速は100年に一度とも言われ、トヨタやソニーを初め日本を牽引してきた大企業の殆どが、大きな赤字決算に陥つたことを考えると、来年度は極端に設備投資が減り、さらに経済が失速すると予想されます。大企業の受けた打撃は、直接取引のあるなしに関わらず、紛れも無く我々中小企業に、多大なる影響を及ぼすことは明らかです。すでに、不動産、建設業は瀕死の重傷を負っている企業が多発していますし、製造業も年末以来、受注が半分以下と極端に減ったという声を多く聞く事態となっています。先の見えない非常に厳しい社会情勢の中、中小企業同友会はどんな活動をしたら良いのでしょうか。個人の経験力だけでは、この危機を乗り越えるのは難しいと感じます。まさしく、こういう時だからこそ、同友会の良さを発揮しなければいけないと思います。

今年度の大田支部は、そんな仲間作りを大きな目標として掲げたいと思います。今まで同友会大田支部が培ってきた財産でなんとか乗り切ってきましたが、この厳しい状況下では、本当に会員の皆様に必要とされる活動をしないと、経済以上に落ち込む可能性を孕んでいます。もう過去の財産に頼るわけにはいきません。同友会大田支部に、新たな価値を生み出していくしかありません。その価値を今年度一年かけて見出しに行きたいと思えます。皆で十分討議し、議論を重ね、本当に必要な活動を探していきます。

私は、大田支部の中に、その新しい価値が見つかるかどうかは、若手の経営者の参加次第と思っています。若手経営者の人達が同友会を通じて仲間を増やし、この難局を乗り越えることが、会の活性化に繋がっていくと思っています。ですから、若手経営者ももっともっと会活動に参加する事を期待したいと思います。

以上を踏まえた上で、今年度は活動の中心をシンプルに3つにしたいと思えます。まず1番目として、大きな目標である財産と呼べるような仲間作りの為にブロック会の充実を計りたい。昨年復活したにも関わらずブロック会に集まる人達が少ないのは告知不足が原因の一つと思われるので、今年度は正副支部長が率先して一つでも多くのブロック会に出席し、皆にも呼び掛けをしていきたい。そして、若手経営者と先輩経営者の関係が密になる事で、いろいろな情報交換が行われた

に経営に活かせるのかを探って行きたいと思えます。この経済危機には経営者にとってゆるぎない経営に対する信念が重要です。例会に参加することで各経営者の皆様が自分なりの3つの目的を作り上げ、それがこの大不況を乗り越えるための心の支えになる事を願いたいと思えます。

3番目は、若手経営者の活躍の場を広げ、それに協力する先輩経営者の場をつくる事です。幹事会で感じることは若手経営者の参加が非常に少ないことです。若手とは年齢が若いというだけではなく、経営者としてまだ経験が浅い人達を意味します。そのような人達には、いろいろな悩みがあるはずで、それを解決していく手段を同友会が持っています。悩みを受け、先輩経営者からいろいろな角度で答えを引き出すことが可能です。先輩経営者も協力出来ることを望んでいます。出来れば、先輩経営者から経営哲学を学び取って行く機会も作りたいたいと思えます。現状では、事業承継の問題解決を図っていくという会も発足する予定です。まだ、展開は分かりませんが、とりあえず同好会から活動し、今後例会を担当できるように支部会に発展していくことを期待したいと思います。

皆さんの協力で各委員会、部会の活動も動いていますが、建て直しや見直しについては徐々に解決していきたいと思えます。

とにかく、今年度は、3つの活動を中心に、皆が一丸となってこの不況を乗り越えていくことが大切だと思っています。どうか、ご協力頂ける様、宜しくお願いいたします。

2009年度  
スローガン

●メインスローガン  
**良い会社を創ろう**

●サブスローガン  
**ピンチはチャンス！  
同友会に答えがある。**

▼総会の模様



## 平成21年度東京中小企業家同友会大田支部総会報告

— 大田支部会員によるパネルディスカッション —

不動の理念が会社を救う。  
地域で活躍する経営者が語る経営哲学

# 中小企業とは何か、 中小企業はどうかあるべきか

4月18日(土)、P10コンベンションホールにて、大田支部21年度総会が行われました。総会の目玉企画「パネルディスカッション」では、コーディネーターに嘉悦大学経営経済学部教授の黒瀬直宏氏をお招きし、4人の重鎮経営者・パネラーとのディスカッションに会場も盛り上がりました。夕方からは引き続き懇親会も開催され、経営者同士で語り合う貴重な親睦の場となりました。

## 総会パネル ディスカッションに 参加して



報告者 ●  
株高華 統括部長  
松浦高士

今回のパネルディスカッションを拝聴させていただき、最も印象に残った内容といたしまして、専門分野での特殊技術の追求であったり、信念を通すということでした。

弊社はこだわり調味料、こだわり食品を作っている食品メーカーです。パネルディスカッションの内容を自社に

### 「コーディネーター」

嘉悦大学

経営経済学部教授

黒瀬直宏氏

略歴：昭和44年3月、東京都立大学大学院社会科学部研究科修士課程終了  
(東京都立大学経済学博士)。  
日本中小企業学会常任理事、経済理論学会  
日本経営学会アジア経営学会。

### 「パネリスト」

株久保井海苔店 代表取締役会長

久保井宏氏

株シティハウジング 代表取締役

佐藤仁氏

株湯建工務店 社長

湯本良一氏

株三和デンタル 代表取締役

菅沼佳一郎氏

### 「ディスカッションテーマ」

経営環境にまったく影響を受けないという企業はないでしょう。しかし、過去の不況や危機をいくつくる中で、どのように判断し行動をしたのかは、未曾有の不況を乗り越えるための大切な糧となり、強い企業体質をつくっていくのではないのでしょうか。そして、その根本には「経営哲学」があるのではないのでしょうか。地域のベテラン経営者から、経営哲学を引き出していきます。

置き換えた時、最近の流行にとらわれて本来の自社商品開発(高品質、産地限定、こだわり)ではない方向の商品をリリースしようとしていることに気がつきました。

低価格、大量生産の大手食品メーカーに対抗して価格でお客様にメリットを感じていただくのは、弊社の力では不可能です。高華らしい「流石」といわれる高品質でこだわりのある商品をリリースして、お客様にご満足していただく。この経営理念こそが弊社がこの大不況を生き残っていく最善であり、最良の手段ではないかと、今回のパネルディスカッションを通じ考えさせられました。

この度は貴重なお話をありがとうございました。



## 3月例会報告



講演者 ●  
シンジュク・ジャパン(株)(元高野ベアリング)  
代表取締役 高野基一郎氏

# 2人の後継者がいながら M&Aを選択。 会社存続にかける 社長の熱き思い!



ロボットハンドでトップシェアを握る  
シンジュク・ジャパン(株)(元高野ベアリング)。  
32歳で2代目社長に就任した  
代表取締役の高野基一郎社長は、  
販売代理店から下請け時代を経て、  
商品開発に成功した苦勞人。  
しかし、ロボットハンドで高い技術力を誇り  
順調な業績にも関わらず、「ここにきて  
会社継続のためにM&Aという道を選んだ。  
「技術力が命の会社だから、  
自分が引退した後の先が見えなかった。  
技術力が高い会社と一緒になることで、  
存続する会社になりたい」と思った」  
と語る高野社長。

その熱い思いと、同友会と  
出会ったことによる変化について、  
3月17日開催の3月例会にて、  
熱く語っていただきました。

## 社員の将来を考えた選択！ 大変勉強になりました



報告者 ●  
株シテイ・ハウジング  
マンスリー事業部  
管理営業課 佐藤浩平

3月13日にP I Oにて開催されました例  
会へ参加させて頂きました。「2人の後継者  
がいながらM&Aを選択した訳」会社存続  
にかける社長の熱き思いとは」という題で、  
父親を経営者を持つ私にとっては、刺激的  
な題名の例会でしたので、案内を頂いたと  
きから非常に興味深く、大変貴重なお話を  
聞かせて頂きました。

下受け時代の元請けによる事業の不安定  
さを痛感し、それを払拭する為に下請けで  
はなく自社で開発し会社存続に掛けた高野  
社長の熱き思いを伺うことが出来ました。  
「開発者としてお客様の顔を思い浮かべな  
がら商品の開発を行う」とおっしゃられて  
おりましたが、私もサービス業として仕事  
を行ってありますが、「やはりそこが原点だ  
なあ」とつくづく感じました。お客様の事  
を思い続けていると答えが見えてくるとい  
うか、ふとしたところで新しいアイデア  
が浮かんだり、どうしたら喜んで貰えるの  
か、必要とされるのかという思いが商品や  
サービスに変化していくんだと思います。  
M&Aのお話では、会社を継続させ社員  
の将来を一番に考えた結果、お二人のご子  
息がいらっしゃいなながらもM&Aを決断さ

れた経緯を伺うことができました。M&A  
が決まった直後は、承継問題に不安を抱い  
ていた社員もこれで企業の一員になり将来  
が見えたようで、「社員の顔が活き活きとし  
てきた」と仰ってました。昨今の経済情勢  
のなかで多かれ、少なかれ働く社員は、企  
業の将来の不安を抱えていると思います。  
今後、中小企業の事業承継においては、  
ますます進んでいきますが、後継問題にお  
いては、様々な状況、境遇で異なってくる  
と思います。そうした中で働く我々社員の  
将来を一番に見据え同族の承継を絶った高  
野社長のお話をお伺いでき大変勉強になり  
ました。  
また機会がございましたら例会の方へ参  
加させて頂きたいと思えます。

## 一泊拡大幹事会 in 熱海

この危機を乗り切る  
ためにどうするか！  
徹底討論が行われました！！

100年に一度と言われる未曾有の経済危機の中、我々中小企業はどのような生き残り更に発展していくか!?  
こんな時こそ同友会を最大限に利用しようじゃありませんか!という事で、今年も2月14、15日、  
一泊拡大幹事会が熱海にて開催されました。自社に役立つ同友会にするため、皆で知恵を出し合いました。  
一泊二日でとことん議論し、その後は温泉に入って疲れを癒し気分をリフレッシュ!!  
その結果、大田支部の今期の方向性ともなる支部スローガンが決定しました。

拡大一泊同友会に  
参加して

報告者 ●  
株式会社ヤマ 北山輝充

私が始めて同友会に参加させていただいたのは、2008年11月の例会の時でした。そこでは、まさに先輩経営者の生の創業精神を聞くことができ、自分の中で病んでいた気持ちが回復しました。また自分も「がんばらなくちゃ」と元氣付けられたことが一番の思い出です。

その後、縁があつて一泊幹事会が熱海で行われるとの連絡を頂きまして、内容もわからず「おもしろそう、楽しそう」という安易な気持ちで参加させていただきました。入会させて頂いてから日の浅い私は、例会・総会・部会などそれぞれの会がどのよ



最近立ち上がった2世の会。  
2世同士で連携や  
親睦を深める目的で、  
北山さんも参加しています。

うな会であるのかと、どのような活動をしているのかすらわかりませんでした。実は参加するにあたり、何が行われるのか実は結構不安でした。  
しかし、会議が進行するに当たって、各部会の報告や今後の予定などを聞いていくうちに、同友会がどのような仕組みになっているかが少しずつわかってきました。木だけでなく森が見えてきたという感じでしょうか。  
その後、各会社での近況報告と、今取り組んでいる内容などの発表がありました。業種は様々ですが、自社に取り入れること

が出来るのではというヒントが沢山ありました。

そして今回の幹事会の中で私が一番印象に残っているのが、夜の懇親会です。そこで感じたことは、まさに目からウロコでした。

私は後継者という立場で会社に入社し3年がたちました。自分では一生懸命やっていますが、どこか社内上手く溶け込んでいないという悩みがありました。懇親会の際に先輩経営者に何気なく相談してみました。怒られるのではないかと不安もありましたが、その回答はすぐに帰って来ました。そして、私の考えがまだまだ未熟で、甘かった事に気づかされました。友人などに相談していても、今まで全く無かったほどの、体をがっちり掴れたような回答でした。その後、懇親会も終わりに近づき酔い覚ましを兼ねて、少人数で夜風にあたり外に出ました。そしてそこで反省したことは、現在でも常に注意しており、心の戒めになっています。

一泊幹事会に参加させていただいて、正直初めは入会したばかりの私が、幹事会に来ているのは場違いのような気がしていました。なんか申し訳ないような感じがしていたのです。しかし、入会したばかりでも左もわからない私だからこそ、今回の幹事会に参加させていただいてよかったと思います。同友会の方々と親しくさせて頂いた事も非常に貴重な時間でしたが、親しみやすい先輩経営者から生きた回答をいただき、幹事会だけでなく同友会の素晴らしさを改めて感じさせて頂いた事に感謝しております。新会員の方が、同友会を知るには本当にいい機会ではないでしょうか。貴重な時間をありがとうございます。





ちょっと前の話ですが…

## 大田支部1月例会「賀詞交歓会」報告

懐かしのナンバーが蘇る！

# オールデイズ50'sバンド 「グレイハウズ」と一緒に みんなで踊ろうぜ！！

今年も半年が終わるかというゴールデンウィークも過ぎた今日この頃ですが、やっぱり「年の計」として今年最初の例会を改めてご紹介いたします。

さる、1月23日(金)、ギャラリイ橋本にて、あの、グレイハウズがやって来る、ということ、ベイエリアアブロックが企画したオールデイズ新年会！

皆で、若かったあのころを思い出し、歌って・踊って・青春を取り戻し!?…大変な盛り上がりとなりました。皆さん、その後、いかがですか？

もう少しで、今年も後半に入りますが、みなさん、後半も、ノリノリで、元気に乗り切っていくようじゃあありませんか!!

**素晴らしい勇気と元気と感動をいただきました！**

報告者 ● 株ジッピーテック  
代表取締役 庄司善典

昨年10月のベイエリアアブロック会で、1月例会は、元気の出る例会にしよう、を合言葉に色々な企画を出し合いましたが、なかなかまとまらず、何をすれば元気が

出るか意見を募りましたら、元気イコール音楽との事でオールデイズのライブに決定した訳ですが、景

気は悪くなる一方…。回復の兆しさえ感じられない時期、そして何処からともなく聞こえて来る様々の…声…声…声…

「オールデイズ？」ど

うして音楽…なんで今時に、それも同友会の新年会で？

そんな渦中で、悪い企画ではないのと思いつつ、数回に渡る企画会議を開いて来ました。

そして、いろいろな批判を受けながらも、開催された1月例会。オールデイズでは、業界ナンバーワンと呼ばれ、知名度・人気も高い「グレイハウズ」のライブが始まり、最初は戸惑い気味の参加者のみなさんも、懐かしい音楽で、少しずつ体でリズムを刻み、歌を口ずさみ、会場はまさに50年〜60年代の雰囲気包まれ、参加者のみなさんが、昔に返り、胸に秘めた熱き青春時代を思い出したかのように、一人、また一人と続いてフロ



アに飛び出して来て踊り始め、それからと言うものは殆どのみなさんが盛り上がり、踊りに興じてくれました。

その中で、踊り疲れて休んでいる人も、かつての少年・少女のような笑顔。夢中で踊り続けている人、みなさんそれぞれが歌に、踊りに酔いながら、何かを掴み何かを感じ取っていたのではないだろうか。

通常の例会では感じられない程の連帯感・共有感・抑揚感が生まれて来て、そのパワーを皆で分かち合っている様にさえ感じられ、終了時間を迎えての名残惜しい皆の顔、顔…。そして、ライブも終つて帰り支度のみなさんの笑顔と「ありがとう」、「とても楽しかったよ」の一声で、今迄の不安も苦勞も、私は一瞬にして消えてしまいました。

参加者のみなさんには、素晴らしい勇気と、元気と、感動をいただきました。勿論、この例会は、ベイエリアアブロック会のメンバーで、一緒に作り上げて来たものですから、メンバー全員も例会を無事に終わることができ、私と同じ思いだったと確信しております。

昼夜に問わすの会議、当日の準備等、色々大変でしたがご協力ありがとうございました。

# A美が行く

作・井上製作所 ケン太ロウ



## 目次

- 1面 ● 本年度スローガンと総括
- 2面 ● 大田支部総会報告
- 3面 ● 3月例会報告
- 4面 ● 一泊幹事会報告
- 5面 ● 賀詞交歓会報告
- 6面 ● 新入会員紹介  
4コマ漫画「A美が行く」

## 今号の担当編集委員

- 虹川良太郎@クレーン作業なら丸良興業
- 河津文三@イエ〜!! ホワイトホームズ
- 井上健太郎@アルミのこなら井上製作所
- 皆川祐一@油圧機械部品ならミナガワ
- 柳沢明子@企業広報サポートのバース

東京中小企業家同友会大田支部  
Vol.6 ● No.80 ● 平成21年5月15日

# 新入会員紹介

約半年間で入会された  
大田支部の新しい会員の方々です。  
先輩会員のみなさん、例会やブロック会へ  
ぜひ、お誘いください!



業種 ホテル業  
宿泊、レストラン、宴会、駐車場等  
営業部営業課副支配人  
〒143-0023  
東京都大田区山王1-3-1  
TEL: 03-3773-7111  
FAX: 03-3773-7766  
http://www.hotelmonterey.co.jp  
推薦者 吉川和久

ホテルモントレ(株)  
丹野 靖久  
44457 2008.5.15 (入会)



業種 医療機器・精密機器・自動車関連の  
制御系ソフト開発および  
ビジネスアプリケーション開発  
会社 代表取締役  
〒145-0071  
東京都大田区田園調布1-5-8-101  
TEL: 03-5483-8550  
FAX: 050-3488-4510  
http://www.patek-co.jp  
推薦者 長谷川 剛 (神奈川同友会)

株PATEK  
光本 裕一  
44517 2008.9.1 (入会)



業種 業務パッケージソフトの開発・販売  
会社 常務取締役東京支店長  
〒101-0044  
東京都千代田区鍛冶町2-9-6  
徳力本店ビル6F  
TEL: 03-5209-0123  
FAX: 03-5209-0121  
E-mail: hayashi@ascot.co.jp  
http://www.ascot.co.jp  
趣味 ゴルフ  
推薦者 事務局

株アスコット東京支店  
林 政男  
44515 2008.8.20 (入会)



業種 酒類販売業  
(全アルコール飲料・清涼飲料・食品・  
その他の業務用卸及び小売)  
会社 主任  
〒144-0051  
東京都大田区西蒲田7-49-10  
TEL: 03-3734-7111  
FAX: 03-3734-7115  
推薦者 瀬戸秀教

株旭屋  
瀬戸 嗣憲  
44530 2008.9.25 (入会)



業種 美容全般  
会社 代表取締役  
〒143-0023  
東京都大田区山王3-30-4  
TEL: 03-5718-3319  
FAX: 03-5718-3369  
趣味 ゴルフ  
推薦者 大河内宏一

株サロン・ド・ユー  
熊谷 雄二  
44518 2008.9.3 (入会)



業種 こだわり調味料メーカー  
会社 統括部長  
〒143-0015  
東京都大田区大森西3-7-6 湯建ビル2F  
TEL: 03-5764-1187  
FAX: 03-5764-1188  
E-mail: takashi@e-syoku.co.jp  
http://www.e-syoku.co.jp/takahana/  
趣味 食べ歩き、自動車整備  
推薦者 湯本大士、湯本良一

株高華  
松浦 高士  
44589 2008.11.26 (入会)



業種 キッズルームトータルプロデュース及び  
玩具製造・販売  
会社 取締役  
〒123-0852  
東京都足立区関原2-47-24  
TEL: 03-3849-3714  
FAX: 03-3849-3716  
E-mail: sato@tanabegangu.com  
http://www.tanabegangu.com  
推薦者 山口裕詮、高田久志

株田辺玩具製作所  
佐藤 正子  
44552 2008.10.24 (入会)



業種 ユニホーム、建設資材等消耗品資材、  
タオル、安全保安用品、日用品雑貨、  
包装資材の総合商社  
会社 営業部  
〒143-0011  
東京都大田区大森木町2-4-8  
TEL: 03-3765-1251  
FAX: 03-3764-1316  
E-mail: mitsu@e-kitayama.jp  
http://e-kitayama.jp  
推薦者 北山輝夫

株キタヤマ  
北山 輝充  
44605 2008.12.4 (入会)



業種 中小企業診断士  
会社 〒146-0085  
東京都大田区久が原5-31-4-302  
TEL: 03-3755-2638  
FAX: 03-3755-2638  
E-mail: classyj@rose.ocn.ne.jp  
趣味 スポーツ観戦、マラソン  
推薦者 平間律子

中小企業診断士  
富岡 淳  
44604 2008.12.5 (入会)



業種 水道メンテナンス及び  
給排水衛生設備工事  
会社 代表  
〒182-0004 東京都調布市入間町  
1-40-1アーバンハイム成城PARTV302  
TEL: 03-6279-5822  
FAX: 03-6279-5828  
E-mail: suidouya\_makoto\_shouten  
@yahoo.co.jp  
趣味 野球、映画、音楽、車  
推薦者 山口裕詮

水道屋誠商店  
石井 誠彦  
44630 2009.1.13 (入会)



業種 営業コンサルティング、企業研修、  
セミナー、プログラム販売  
会社 営業コンサルタント  
〒235-0002  
神奈川県横浜市磯子区馬場町10-14  
TEL: 045-754-4384  
FAX: 045-754-4384  
趣味 読書  
推薦者 尾崎隆博

YSコンサルタント横浜  
川村 力雄  
44606 2008.12.4 (入会)